

うぶね

ubune

Take free

53

2023年6月発行

ホスピタルってなに？

スマート

特集

Smart Hospital



AI搭載型ロボット
導入します！

- クローズアップ！
- 自宅でカンタン！ 健康体操
- 新任紹介
- 管理栄養士のけんこう食卓
- Q&Aコラム ○○って何？



最先端技術をうまく活用することで、人のつながりを大切にしながら安全で便利な病院を目指します

今、内閣府では「Society5.0」を推進しています。これは、仮想空間と現実空間を一体化し、経済発展と社会的課題の解決を両立する社会のこと。分かりやすい例が「クルマの自動運転」や「スマホと連携したスマート家電」などです。医療分野でもIoTやAI、ロボット技術などの活用が急速に進んでいます。人との接触が制限されたコロナ禍の3年間で、人とのつながりを保ちつつ、安全かつ便利な医療を目指す方向へと大きく舵が切られました。岐阜大学医学部附属病院でも、2023年から新たな電子カルテが稼働し始めました。スマホアプリに登録すれば予約状況がいつでも確認でき、診察後の会計も待ち時間なしで支払いが完了します。来院時にはiPadにご自身の病状などを入力してもらえば、その内容が電子カルテに送信され、医師に同じ内容を説明する手間を省けます。このように患者さんやご家族の利便性を考えた「スマートホスピタル化」を積極的に進めているところです。

2024年4月からは全国で「医師の働き方改革」が始まります。当院でも院内で働く人たちの業務を見直し、安全かつ効率的な病院運営を行わなければなりません。前述のiPadによる電子カルテへの自動転送もこうした取り組みの一環であり、医師の診療時間の短縮に大きく貢献すると考えています。今夏から導入予



岐阜大学医学部附属病院 副病院長・医療情報部長

矢部 大介

[Yabe Daisuke](#)

定の自走式AI搭載ロボット「temi」も、ポストコロナ時代を見据えた新しい働き方に役立つと期待しているものです。コロナ禍でもロボットの画面を通じて気軽に面会できる仕組みをつくりたいと採用を決めましたが、今後は患者さんを院内の目的地までご案内したり、手術に関する説明動画を流したりと幅広く活用していく予定です。また、2022年4月に開設された新手術棟では、CTとナビゲーションシステムを連動させ、より正確に手術が行える仕組みを導入しました。今後もARやVRなどの最先端技術を取り入れ、より安全な治療を実現するのと同時に、若手医師の教育にも生かしていく考えです。さらに、院内の移動を支援する自動運転の車いすや、事務作業を効率化するRPA(ロボティクス・プロセス・オートメーション)の導入なども視野に入れています。

当院のスマートホスピタル化の目的は、患者さんに安心・安全かつ高度な医療を提供する環境づくりを支援することです。当院を利用される患者さんやご家族には、アンケートなどを通じて「こんなものがあったら便利だよね」といったご意見をぜひお寄せいただきたいと考えています。皆さんと手を携えながらスマートホスピタル化を進め、誰もがハッピーになる病院運営を目指していければと思います。

特集

スマートホスピタルって なに？

人口減少が加速する中、
さまざまな業界でIoT、AI、ロボットなどの
最先端技術を活用した取り組みが活発化しており、
医療業界においても急ピッチで「メディカルDX」
「スマートホスピタル化」が進められています。
岐阜大学医学部附属病院では、
具体的にどんな取り組みを行っているのか。
岐大病院のスマートホスピタル化について
詳しく紹介します。



岐阜大学医学部附属病院 病院長

秋山 治彦

[Akiyama Haruhiko](#)

岐大病院の取り組み

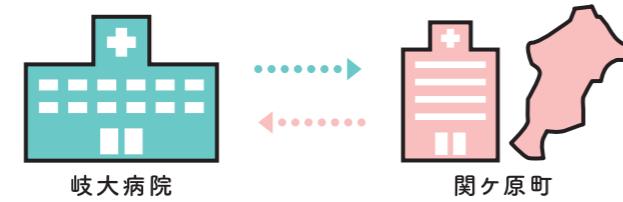


オンライン診療

関ヶ原町の医療機関と連携

遠隔地での

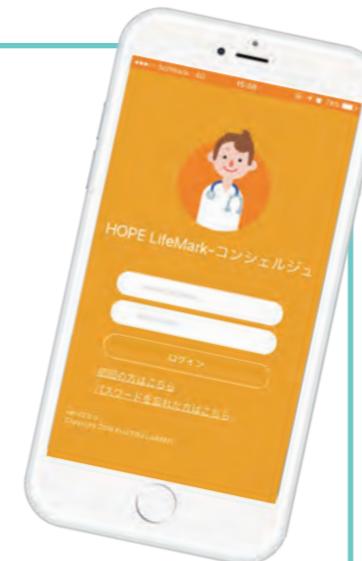
関ヶ原町の行政や地域の医療機関と連携し、**遠隔地におけるオンライン診療**の新たなモデルづくりに取り組んでいます。高齢者世帯でも大半のご家庭に設置されているテレビに着目し、ケーブルテレビのシステムを活用することで、大画面を使って**ボタン1つで診療予約**ができる仕組みを構築。さらに、テレビ上部に取り付けた広角のカメラによる映像を使い、ご自宅の様子から日々の生活状況を把握して糖尿病の診察に役立てたり、歩行状況を確認しながらリハビリの指導を行ったりします。加えて、地域の診療所や健診のデータを連携させ、**リスクの高い方をいち早く医療につなげる**仕組みづくりにも取り組んでいます。



通院をもっと便利に

快適な通院をサポートする

2023年3月1日から**通院サポートアプリ「HOPE LifeMark-コンシェルジュ」**を新たに導入しました。電子カルテと連携したスマホ用アプリで、患者さんの快適な通院やオンライン診療などを支援するシステムです。**アプリからいつでも予約状況を確認**でき、予約前日にはスマホに通知が届く機能を搭載。クレジットカードを登録すれば、待ち時間なく会計を済ませることができます。支払い履歴はアプリで確認でき、後日来院した際に専用機で領収書を発行することもできます。「診察時や会計時の待ち時間」や「来院日のうっかり忘れ」など、患者さんの不満や不便を解消します。

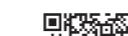


●インストールはこちらから

▼iPhone



▼Android



患者さんの来院の負担を軽減する 着衣型ホルター心電計で

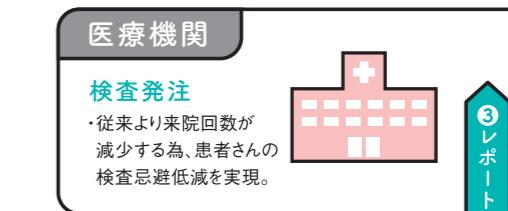
患者さん自身で簡単に装着できる

症状のない不整脈を発見するには長時間の心電図検査が必要であり、この検査に用いられるのが、24時間心電図を記録できる「ホルター心電計」です。従来のホルター心電計は、装着時・回収時に来院しなければならないという難点がありました。「着衣型ホルター心電計」であれば、**患者さん自身で装着できる**ため、装着時・回収時の来院が不要になります。自宅に郵送でお届けし、使用後に返送してもうだけで済むため、遠方の人でも検査しやすいのがメリット。仕事や学校で**忙しい人**でもより手軽に検査受けることが可能です。



自分で
簡単に装着
できる！

- 製品名
e-skin ECG データレコーダー
- 医療機器認証番号: 304AFBZX00001000



導入予定 「temi」を

AI搭載型ロボット

当院は今夏より**AI搭載型ロボット「temi」**を導入予定です。スマートフォンやPCでの通話やテレビ会議システムでは実現できない、自然対話、表情認識、音声感情分析、顔認識等のコミュニケーションに特化した機能を持つAI搭載型ロボットです。患者さんとご家族の対話を実現しつつ、「新しい形のお見舞い」をつくり、患者さんとご家族の皆様に信頼していただけるような病院であり続けたいと考えています。



クローズアップ!

「助産師」

vol.2

岐阜大学医学部附属病院で働くさまざまなスタッフの仕事内容を紹介します。



産前から産後まで切れ目なくサポートします

助産師は分娩の介助を行い、「いいお産ができた」と言っていただけることが何よりのやりがいです。しかし私たちの仕事は、それだけではありません。助産外来*やパパママ教室、母乳外来や産後1ヶ月健診など、産前から産後にわたって、母子の継続的なケアを行っています。また当院では、助産師が婦人科疾患を抱える方の看護も担いますので、女性の一生涯に関わる職とも言えます。その他にも、子育ての悩みや不安を抱えている方を臨床心理士と協力してサポートしたり、社会的な支援が必要な場合はソーシャルワーカーと連携して対応したりと、仕事内容は多岐にわたります。

私は中学生の頃から看護師を目指していました

が、助産師である叔母の勧めと、大学の実習で出産に立ち会った時の感動が決め手となり、卒業時に助産師の資格を取得しました。岐阜大学医学部附属病院を就職先に選んだのは、教育体制が整っていてしっかり基礎を学べることと、多様な患者さんを診る経験ができることが理由です。

当院の特徴は一般の妊婦さんはもちろん、もともと疾患がある、あるいは出産に伴う母体の合併症リスクがある妊婦さんを多く受け入れていることです。年間約300件の分娩を行っていますので時には予期しないことも起きますが、赤ちゃんに何かあった際はNICU(新生児集中治療室)、緊急の帝王切開の際には手術部と協働します。また、まれに起きる大



▲患者さんに寄り添い、看護に取り組んでいる助産師の皆さん。



▲清潔感があり快適に過ごせる陣痛室です。



▲分娩室は安心してお産に臨んでいただけるよう最新設備を整えています。

出血などには、高次救命治療センターや放射線部と対応。当院ではこのように多職種の連携によって、より安全で質の高い周産期医療を提供しています。

「助産師外来」での健診も助産師の仕事です。これは従来の助産外来とは別に2021年6月に開設したもので、20~24週の定期健診に1回、医師が可能と判断した妊婦さんに対し、助産師が医師に代わって妊婦健診を行うものです。時間をかけて腹部のエコーと一緒に見ながら、推定体重を計測したり、赤ちゃんの性別やお腹の中での様子を説明したりします。異常がないかを確認するとともに、赤ちゃんへの愛着を深め、困ったことや疑問などどんなことでも打ち明けてもらえる場です。

当院ではその他にも、外部のクリニックで研修を受ける機会を設けたり、県内の中学校に出張して命の授業を行ったりと、助産師のさらなるスキルアップのための取り組みを実施しています。



▲助産師外来では、妊婦さんと一緒にゆっくり赤ちゃんをエコーで確認しながら、心配事があれば相談に乗っています。

出産という育児のスタートを少しでも楽しんでほしい！

無事に命が誕生したときの感動は何物にも代え難いものがあります。私自身もこれまでに4回の出産を経験しました。子育ての真っただ中ですので、自分の体験も踏まえ、妊婦さん一人ひとりに合った対応やアドバイスを心がけています。出産は一生のうちに数えるほどしかありません。それが妊婦さんにとって良かったと思える経験になるよう、また、出産という育児のスタートを少しでも楽しんでもらえるよう、良き相談者としてこれからも妊婦さんの心にしっかりと寄り添っていきます。

*助産外来…妊娠初期・中期・後期の各期に行う個別保健指導。



Information

分娩大募集！

分娩募集しています。スタッフ一同、安心安全で心に残る出産を目指しています。

.....お問い合わせ.....

岐阜大学医学部附属病院 東病棟4階 産婦人科病棟
TEL:058-230-7210(外来 月～金曜8:30～17:00)
TEL:058-230-7400(病棟 上記時間外・休日)



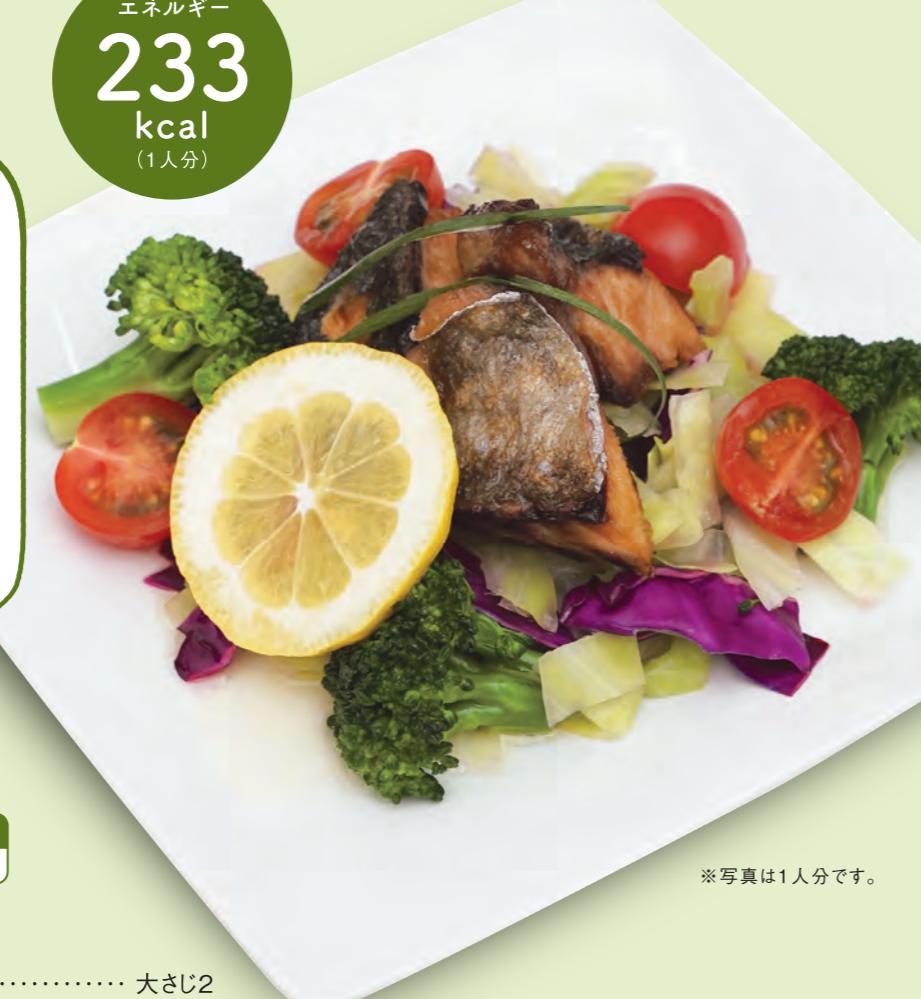


岐阜大学医学部附属病院の管理栄養士が
おすすめする栄養レシピをご紹介。

旬のアジを使った主菜料理 アジのソテー レモンソースがけ

管理栄養士
ごとう ななか
後藤 菜花さん

エネルギー
233
kcal
(1人分)



※写真は1人分です。

【栄養成分(1人分)】

たんぱく質	脂質	炭水化物	食塩相当量
14.3g	15.1g	10.6g	1.2g

【材料(2人分)】

アジ	…3枚おろしの片身2枚	レモン汁	…大さじ2
キャベツ	…50g	オリーブオイル	…大さじ1
紫キャベツ	…50g	(A)ポン酢	…小さじ2
ブロッコリー	…40g	食塩	…1g
サラダ油	…大さじ1	こしょう	…1g
レモン	…輪切り2枚		
ミニトマト	…50g		

【作り方】

- ① キャベツ・紫キャベツは短冊切り、ブロッコリーは食べやすい大きさ、ミニトマトは半分に切る。
- ② 鍋にたっぷりの量の湯を沸かす。
キャベツ・紫キャベツはさっと湯通し、ブロッコリーは3~4分茹で、水気を切る。
- ③ ペーパータオルでアジの水気を拭き取り、3等分に切る。
- ④ フライパンにサラダ油を引いて中火で熱し、皮目を下にしてアジを焼く。
- ⑤ 焼き色が付いたら裏返し、もう片面も焼く。
- ⑥ 皿に②の茹で野菜を平らにのせ、⑤のアジを皮目が上になるように盛る。
- ⑦ (A)を混ぜ合わせ、全体にかける。
- ⑧ レモンとミニトマトを添えたら出来上がり。

Recipe 2



アジと彩り野菜の
黒酢あんかけ

レシピは
コチラから!

管理栄養士
いい ひとみ
伊井 仁美さん



自宅で
カンタン!

健康体操

今回のテーマ

呼吸を楽にする呼吸筋体操

呼吸は、肋骨などからなる「胸郭」と呼ばれる肺を包むカゴのようなものが動くことで、行われています。この「胸郭」の動きが悪くなると呼吸がしづらくなります。胸郭を柔らかく保つ体操をして、息切れを予防しましょう。



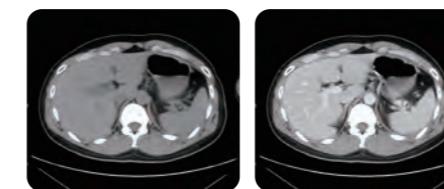
- ①両手を体の後ろで組み、十分に息を吐きます。
- ②息を吐きながら手を元の位置に戻します。手を押し下げます。上半身の力を抜きます。

POINT

首は上げずに、目線は前を見ましょう。手を押し下げる際は、胸を張るように意識して。1回1回、しっかりと脱力しましょう。

※痛みなどがあればすぐに運動を中止し、医師や理学療法士に相談しましょう。

Q&Aコラム ○○って何?



▲造影剤なし

▲造影剤あり

教えてくれたのは
たかい ゆきこ
高井 由希子先生
放射線科
まつお まさゆき
松尾 政之先生
放射線科 科長

今回のギモンは…

造影剤ってなに?

A 画像診断・検査において、病変をより見つけやすくするために使用する医薬品です。



造影剤を使用すると検査で得られる画像のコントラスト(濃度差)が強くなり、病変が分かりやすくなります。また、血管の形態や病変の血流評価も可能になります。CT・MRIの造影剤は静脈注射で投与しますが、血管や消化管の中に入れたカテーテルからの投与や経口で投与する検査もあります。造影剤の安全性は確立していますが、他の薬剤と同様まれに副作用を起こすことがあるため、数日以内に体調の変化を自覚した際は医師にご相談ください。

岐阜大学大学院医学系研究科
消化器外科・小児外科学分野 教授

まつはし のぶひさ
松橋 延壽

2022年9月、教授に就任。

岐阜大学医学部附属病院消化器外科・小児外科
および大学院医学系研究科において、
診療・研究・教育の指導に邁進します。



Matsuhashi
Nobuhisa

先進外科治療を通して、 消化器の病気で悩む患者さんを助けたい。

高校時代から医師という存在に憧っていました。志望した診療科は、さまざまな臓器を横断的に診療できる消化器外科。食道・胃・肝臓など消化器全般を執刀しますが、専門領域は大腸がんです。腹腔鏡手術を中心に、最先端医療機器「ダヴィンチ」を用いたロボット支援手術も先駆的に行ってています。

当科が力を入れているのは、外科手術だけでなく放射線治療や化学療法など、さまざまな治療法を組み合わせた集学的治療です。がんは種類や場所、病態によって推奨される治療法が異なるので、かかりつけ医や紹介医との連携を大切にしながら患者さん一人ひとりに合わせた、適切な医療を提案しています。さらに外科としては全国でも数少ないゲノム医療の臨床試験を多く実施。「治らない」から「治る」時代の実現に向け、岐阜から世界へ新たなエビデンスを創出し、医学界に貢献します。

大腸がんは早期発見・早期治療ができれば治る可能性が高いがんです。何か気になることがありましたら、遠慮なくご相談ください。



担当 消化器外科全般、大腸、低侵襲手術(腹腔鏡・ロボット手術)、
がん形態学、がんゲノム医療

専門医等 日本外科学会指導医、日本消化器外科学会指導医、
日本内視鏡外科学会技術認定医ロボット支援手術認定プロクター

PROFILE プロフィール

- 1996 大阪医科大学 医学部医学科 卒業
岐阜大学医学部 第2外科入局
臨床研修医
- 1997 岐阜県立岐阜病院外科 臨床研修医
- 1998 JA揖斐厚生病院外科 医員
- 1999 登豊会近石病院外科 医員
- 2001 岐阜大学大学院医学系研究科
腫瘍外科学分野 社会人大学院
- 2004 岐阜大学大学院医学系研究科
救急災害医学分野 医員
- 2005 岐阜大学大学院医学系研究科
救急災害医学分野 助手
- 2006 岐阜県総合医療センター外科 医長
- 2012 岐阜大学大学院医学系研究科
腫瘍外科学分野 医員
岐阜大学大学院医学系研究科
がん先端 医療開発学講座 特任講師
- 2013 岐阜大学大学院医学系研究科
がん先端 医療開発学講座
特任准教授
- 2019 岐阜大学医学部附属病院
消化器外科 准教授
- 2022 岐阜大学大学院医学系研究科
消化器外科・小児外科学 准教授
岐阜大学大学院医学系研究科
外科学講座 消化器外科・小児
外科学分野 教授

2023年3月28日(火)

救命救急センターの充実度評価において「S」評価を取得しました

厚生労働省発表の「救命救急センターの充実度評価」において、当院の高度救命救急センターが5年連続で「S」評価を受けました。「S」評価取得は当院が県下唯一。年々評価基準が厳格化する中での「S」評価取得は、施設面に加え、周辺の各病院と連携し高度な医療を展開してきたことが評価されたと考えています。今後も地域医療の最後の砦として、高度な医療を展開していきます。



2023年5月26日(金)

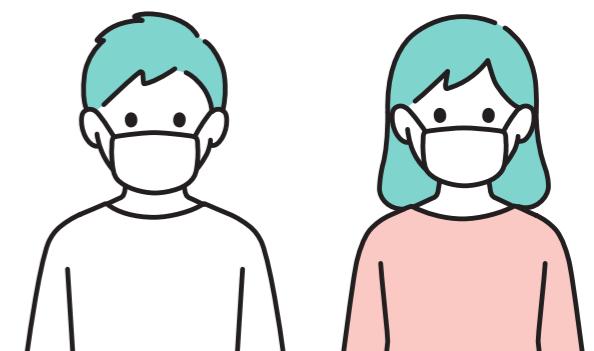
多数傷病者受入訓練を実施しました

バスの交通事故を想定した多数傷病者受け入れ訓練を実施しました。この訓練は、多数傷病者を受け入れる際の病院における初動体制整備・確認に重点を置き、関係機関との連携や、当院の基幹災害拠点病院としての対応能力向上を目的として毎年実施しています。医学科4年生が医師役・患者役・家族役・報道役として参加し、医療チームの立ち上げから、問診等を行い重症度によって治療の優先順位を決める「トリアージ」、診療、治療や入院先決定まで、一連の模擬治療活動を当院の医師や看護師ら医療スタッフと共同で行いました。当院は、今後も災害時に備えた実地訓練を重ね、地域の皆さんのが安全・安心に過ごせるよう努めてまいります。



来院される皆様へ 院内におけるマスク着用のお願い

厚生労働省は、重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、令和5年3月13日以降も受診時や医療機関・高齢者施設を訪問する際にはマスクの着用を推奨しています。当院でも、患者さんと皆様方の安全・安心のため、引き続き感染症対策として院内でのマスク着用をお願いしております。ご理解とご協力をお願い申し上げます。





ご寄附のお願い

THANKS FOR THE DONATION



岐阜大学医学部附属病院では、教育・研究・医療の推進のため、寄附金を受け入れています。
皆さまのご支援・ご協力を賜りますようようお願い申し上げます。

寄附金の用途



「スタッフの育成」



「医療環境の整備」



「高度医療の提供」



「診療環境の整備」

お申し込み方法

「寄附金申込書」に必要事項をご記入の上、経営管理課管理係までご提出ください。

お申し込みいただいた方に、振込依頼書をお送りしますので、

全国の金融機関の窓口よりお振込みをお願い致します。

※振込手数料は当院が負担します

寄附金申込書の
ダウンロードはこちらから



お問合せ

岐阜大学医学部附属病院 経営管理課管理係

☎ 058-230-6011 ☐ hpkanri@t.gifu-u.ac.jp

ご不明な点は
お気軽にお問合せください。

レストランROYAL



岐阜大学医学部附属病院2階にあるレストラン。丼や麺類、洋食からデザートまで幅広いメニューが楽しめます。

レストランROYAL

- 営業時間／ 10:00～16:00
- 定休日／ 土日祝

▼うぶね53号限定クーポン!切り取ってお使いください。

レストランROYAL
限定

COUPON

〈店内飲食された方〉



ドリンクセットサービス

有効期限：令和5年10月31日(火)

※1度のお食事で1組1回1枚有効です。コーヒー(ホット・アイス)、紅茶(ホット・アイス)、オレンジジュースより、いずれか一つをお選びください。ご注文時にご提示ください。

読者アンケートご協力のお願い

より良い誌面作りのためアンケートを実施しています。アンケートハガキにてご回答いただいた皆さんの中から、抽選で10名様に当院の取り組みや各診療科の特徴をまとめた『岐阜大学医学部附属病院 ここがすごい。(改訂第2版)』を進呈致します。プレゼントをご希望の方は、アンケートハガキにお名前、ご住所、電話番号をご記入ください。



応募締切

令和5年
10月31日(火)必着

※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

「うぶね」バックナンバーは
病院ホームページで公開中です

<https://www.hosp.gifu-u.ac.jp/guide/ubune.html>

